

第九中学校・中央中学校統合委員会 会議録

第 11 回

開催日時	平成 22 年 10 月 26 日(火) 午後 6 時 32 分～7 時 53 分	
開催場所	区役所 第 8 会議室	
出席者	委員	望月清次、高橋登志子、佐藤富代、北村博、森居ふみ子、濱本敏典、矢島敏正、増田眞一、吉田眞知、南直也、若林由紀恵、山口廣子、田中一夫、村山智江、山田隆、野上眞一郎、上村広美、染谷孝一郎、宮下彰、鳥海重年、堀江清、佐藤豊、吉村恒治 (敬称略、順不同)
	その他	財産管理分野施設整備担当、(株) 安井建築設計事務所
	事務局	学校再編担当
傍聴者	1 人	
会議次第	【議事】 1 校舎改築基本設計について 2 統合新校の校名の選定について 3 その他	

第 11 回 第九中学校・中央中学校統合委員会 会議録 要旨

1 開会

委員長

これより第 11 回の統合委員会を開会する。

傍聴を希望される方が 1 名いる。傍聴を許可したいと思うが、よろしいか。

— 異議なし —

委員長

本日は前回と同様に新校舎の建築に関し、基本設計及び実施設計を担当する区の財産管理担当の職員と、この設計業務を受託した株式会社安井建築設計事務所の方が出席しているのでよろしくお願ひしたい。

議事に入る前に、報告事項が 2 点あるとのことで、先に行う。

(1) 警察大学校等跡地地区の国家公務員宿舎用地について

■ 警察大学校等跡地地区の国家公務員宿舎用地について、事務局より報告
(概要)

警察大学校等跡地地区の国家公務員宿舎用地について、財務省は宿舎建設を取りやめ、当該用地が売却されることとなったので報告する。

○ 経過

・ 平成 17 年 10 月

団町地域の陳情が採択され、区は、当時の警察庁中野南宿舎を移転するよう、財務省に要

請した。

・平成18年2月

警察大学校等跡地の有効活用を促進するための四者協議会における協議に基づき、当該用地に国家公務員宿舎が移転されることとなった。

・平成19年4月

都及び区は、国家公務員宿舎建設を前提として、中野四丁目地区地区計画を決定した。

・平成19年10月

区は、関東財務局を含む開発事業者を会員とする警察大学校等跡地地区開発協議会を設置し、地区整備計画の詳細を決定するため、各事業者の開発計画等の調整に関する協議を開始した。

・平成21年3月

地区整備計画の協議のなかで、区は関東財務局に対し、国家公務員宿舎用地の一部を地区施設として活用する構想案を提示した。

・平成22年9月

区は関東財務局より、当該公務員宿舎建設を取りやめ、用地処分の手続きを行っていく予定であるとの連絡を受けた。

○今後の予定

- ・平成22年10月1日から3箇月間、関東財務局のホームページ上で公用・公共用の取得要望を受け付ける公募が行われており、区に対しては直接、取得要望の有無の確認が通知される。
- ・公募期間中に区は、公園用地としての取得要望を関東財務局に行う。
- ・公募期間終了後、取得要望に関する財務省の審査を経て、国有財産関東地方審議会に諮問され、その答申に基づき財務省が処分方針を決定する。
- ・区への処分が決定された場合、その後2年以内に土地売買契約を締結することとなる。

委員長

何か質問や意見などがあればお願いしたい。

委 員

「区への処分が決定された場合」とあるが、決定されない場合もあるのか。

事務局

区では、通常の流れでは区への処分が決定されるだろうと考えている。

委 員

わかりました。

委員長

ほかに質問や意見はあるか。

ないようなので、次の報告に移る。

(2)標準服検討部会の検討状況について

■標準服検討部会の検討状況について、部会長より報告

(概要)

◎標準服検討の進め方について

基本となる形式について、事業者に男女それぞれ下記の2タイプのデザイン画の提出を依頼し、それを参考に形式を決定していくことにした。その後、事業者からのプレゼンテーションを実施し、標準服の選定を進めていくことにした。

・提出を依頼する形式

<男子>従来のものとは異なる詰襟とブレザータイプの2案

<女子>セーラータイプとブレザータイプの2案

◎標準服のコンセプトについて

○標準服制定についての（基本的な）考え方、基本コンセプト

- ・社会の一員としての資質を身につけることも教育の大きなねらいの一つである。社会で通用するような服装感覚、標準服着用に対してのマナー、TPOをわきまえることなどを、中学生、高校生のうちに身につけることが望ましい。
- ・標準服は、学校にとって一つのシンボルであり、その学校に対して誇りが持てるようなもの、愛校心が芽生えるようなものとして子どもたちにとって魅力的なものが望ましい。
- ・公立校で定める標準服の検討にあたっては、清楚・清廉かつ魅力的なものとしていくとともに、経済的なことも含め、バランスを考える必要がある。

○形式

- ・事業者にデザイン画の提出を依頼し、それを参考に形式を決定していくことになった。
- ・価格は、冬服上下（リボン・ネクタイ等込み）で25,000円（消費税込み）前後とする。また、夏服のズボン、スカートの価格を提示する。
- ・金額は統一価格とする。

○その他の仕様

- ・家庭の洗濯機で洗濯ができるものとする。
- ・一定程度の体格の向上には簡易な補修で対応できるようにする。簡易な補修等の方法その他アフターサービスの内容については、提案による。

○販売等

- ・少なくとも統合新校の通学区域若しくはその近傍数箇所で購入できることとする。新入学時及びその他の時期のそれぞれにおける販売方法の考え方を示す。

○その他

- ・統合新校開校時の2・3年生については、区が公費で標準服を購入する予定であり、その際、中野区の入札参加資格者（物品）から購入するため、当該参加資格者が取り扱えることを要する。

◎プレゼンテーションについて

標準服の形式を決定した後、各事業者からのプレゼンテーションを実施することにした。

委員長

ただいまの報告について、何か質問や意見などがあればお願いしたい。

デザイン画を提出してもらう事業者は、何社ぐらいあるのか。

部会長

現在、7社にデザイン画の提出を依頼している。そのうち、デザイン画の提出があり、参加の意向がある事業者にプレゼンテーションを行ってもらいたいと考えている。

委員長

次の部会は、事業者からデザイン画の提出をしてもらった後の開催となるか。

部会長

はい。次回の部会では、事業者から提出してもらったデザイン画を参考に形式を決定したいと考えている。その後、事業者からのプレゼンテーションの実施、標準服の選定という流れになるので、部会としては、あと3回ぐらい開催するようになると思う。

委員長

ほかに質問や意見などはあるか。

ないようなので、標準服については、引き続き部会での検討を進めていただき、また報告をお願いしたい。

2 議 事

議事(1)校舎改築基本設計について

委員長

それでは、議事に入る。

まず、校舎改築基本設計についてである。現在、基本構想・基本計画をベースに基本設計が進められているが、本日は、「第九中学校・中央中学校統合新校校舎建築基本設計（案）」について、区の財産管理担当より説明をお願いする。

■第九中学校・中央中学校統合新校校舎建築基本設計（案）について、財産管理担当より説明（概要）

＜基本構想・基本計画からの主な変更点＞

○都市計画上の変更点

- ・通学区域の南側から通学する生徒の通学路を確保するため、校地東側に歩行者専用通路（幅4m）を整備する。
- ・都市計画道路である早稲田通りの拡幅予定に合わせ、5メートルのセットバックを予定していたが、都との打ち合わせにより約5.5メートルのセットバックをする。

○外構計画の変更点

- ・給食室への搬入車両の出入口が早稲田通りの交差点内にならないようにするために、給食室と特別支援学級の位置を入れ替える。
- ・校舎の配置について、北側は当初、敷地の境界から7メートル離した位置に校舎を配置する計画であったが、給食室への搬入車両の駐車スペースを確保するため、約7.5メートル離した位置に配置する。この件とセットバックの件を合計すると、校舎全体が約1メートル南側に移動する。このことにより、校庭面積は5,100平米から4,950平米に減少している。また、校庭面積の減少からトラックは200メートルから160メートルになっている。直線ラインは80メートルで変更していない。西側については、当初、敷地の境界から6メートル離した位置に校舎を配置する計画であったが、緊急車両の進入経路を確保するため、約7.5メートル離した位置に配置する。
- ・屋外体育倉庫と防災倉庫は、当初、1階のプール吹抜部分南側の校庭に面した位置に配置する計画であった。しかし、北西出入口から校舎南側の校庭に面した生徒昇降口までの通路を確保するため、この屋外倉庫は別棟とし、校庭使用時の便所も併せて、校庭西側に設置する。

○各階平面計画の変更点

□各階共通

- ・教室内のレイアウトのしやすさや建物の構造の観点から、普通教室の寸法を9.5メートル掛ける7.5メートルの71.25平米から、9メートル掛ける8メートルの72平米とする。
- ・図書室をメディアセンターとして学校の中心的な位置となる2階に配置した。このことに伴い、技術室を5階としたが、屋上テラスを活用し園芸活動などにも対応できるようにする。
- ・地域開放と兼用となる生徒更衣室については、シャワー室の設備など十分なスペースを確保するため、2・3階に分散配置する。このことに伴い、職員更衣室を1階に配置する。

□地下1階

- ・地下のプールは、水面レベルを上げることにより1階からの自然光活用や通気性のよいものとし、1階開放ロビーからの見学も可能にする。
- ・柔剣道場は、柔道・剣道での利用のみならず、軽運動や学年集会・保護者会など幅広い活用ができるようにする。

□1階

- ・特別支援学級（通級）は校舎北東側に配置することにより、独立性の高い出入口を確保する。
- ・1階ロビーに幅の広い階段を設置し、生徒の移動を容易にするとともに、統合する学校の歴史であるメモリアルコーナーを設置する。

□2階～4階

- ・図書室を学校の中心的な2階の位置に配置し、明るく開放的な吹抜けとすることで、生徒の自主的な学習を促し、生き生きと過ごせる空間を確保する。
- ・学年ごとに教育相談ができる教育相談室を各階に配置し、また、少人数教室や普通教室に転用可能な多目的室を配置することで多様な学習形態に対応できるようにする。
- ・各階にラウンジを設け、生徒が休み時間などに利用できるゆとりのある空間を確保する。
- ・3階には体育館上部にギャラリーを設けることで、屋内運動場での競技などの見学も容易にできるようにする。

□5階

- ・地域開放が可能な特別教室を配置し、学校専用施設との区画をしやすくする。
- ・多目的室（理科室3）は、多目的利用に配慮し、5階の南側に配置し、コンピュータ室は、まぶしさがない4階の北側に配置する。
- ・家庭科室とランチルームを屋上テラスでつなげることにより、開放的に、かつさまざまな用途に利用でき、生徒がのびのび学べる学習環境と、地域の方も利用しやすい施設とする。

＜断面図について＞

- ・建物の最高高さは、塔屋を入れて26メートルぐらいに、5階までの建物の高さで22メートルぐらいになる。
- ・2階から4階にかけての体育館の天井高は9メートル、地下の柔剣道場の天井高は4メートルを確保できるような形で考えている。また、地下から1階にかけての屋内プールの天井高は5.5メートル確保し、地盤面よりも高い位置が天井となり、採光がとれるようにしている。

委員長

基本設計の案ということで説明をしてもらった。これについて、皆さんからの質問や意見などをお聞きしたいと思うが、その前に「第九中学校・中央中学校統合新校校舎建築基本設計（案）」の今後の取り扱いなどについて、事務局から説明をお願いする。

■「第九中学校・中央中学校統合新校校舎建築基本設計（案）」の今後の取り扱いについて、事務局より説明

（概要）

○「第九中学校・中央中学校統合新校校舎建築基本設計（案）」については、本日、皆さんからご意見などをいただくこととあわせて、教育委員会や区議会子ども文教委員会に報告するとともに、地域や保護者の皆さんに説明する機会を設けてご意見などを伺っていきたいと考えている。本日は、統合委員会の皆さんからご意見を伺って、持ち帰りたいと考えている。

○地域や保護者の皆さんへの説明会の日程と周知方法は次のとおり予定している。

＜説明会（予定）＞

- ・11月24日（水曜日）午後2時から中央中学校
- ・11月29日（月曜日）午後6時30分から区役所

＜説明会の周知方法（予定）＞

- ・統合委員会ニュースに掲載する。
- ・両校の通学区域内にある掲示板にポスターを掲示する。
- ・ホームページに掲載する。
- ・中央中学校の周辺は、チラシをポストに投函する。

○説明会などでのご意見を踏まえ、12月には「基本設計（案）」の（案）を取った形でまとめ、「基本設計」を策定したいと考えている。策定した「基本設計」については、次回の統合委員会でお知らせする予定である。

○基本設計策定後のスケジュールは次のとおり。

- ・平成22年度から平成23年度 実施設計

- ・平成24年度から平成25年度 現在の中央中校舎の解体工事、新校舎建築工事
- ・平成26年4月 供用開始

委員長

地域や保護者の方に対して説明会を2回予定しているとのことだが、まずはこの統合委員の皆さんから気づいた点や意見などをお聞きしたいと思う。質問や意見などがあればお願ひしたい。

委 員

防災上の備蓄関係の倉庫は別棟になるのか。

区担当

備蓄倉庫は1階が使いやすいとのことで、1階のプール吹抜の東側に配置する計画である。あと、先ほど別棟にすると説明した屋外倉庫の一部に防災資機材を入れられるような形で考えている。

委員長

校舎1階の備蓄倉庫は、大体1教室分ぐらいの大きさか。

区担当

今のところ、現在の1教室分と同じぐらいで、64平米ぐらいを想定している。

委 員

1階にある生徒用昇降口は、仮に行事などで全校生徒500人ぐらいが一斉に入ってきたときに、靴を脱ぎ替えられるだけの広さなのか。

区担当

生徒用昇降口は、新校舎の1.5教室分の広さで、下駄箱も十分配置できる広さだと考えている。

委 員

学校運営上のことでは、私たちが気づかないこともあると思うが、先生方の意見はいかがか。

委 員

学校としては大分意見を言わせてもらい、改善していただいたのでよくなっている。

委 員

体育館の面積は十分だと思うが、天井までの高さが9メートルということで、現在の体育館と比べてどうなのか。

区担当

現在の体育館では大体7メートルぐらいなので、約2メートル高くなる。

委員長

ほかにいかがか。

あとから気づいたことなどを事務局へ寄せることが可能であるか。

事務局

はい。本日お持ち帰りいただきて、気づかれた点などがあれば、事務局へ連絡をしていただきたいと思う。また、地域や保護者の皆さんからも説明会でご意見を伺い、それらを踏まえて検討し、反映できるものは反映していきたいと考えている。

委員長

この件に関し、気づいた点などがあれば事務局へ連絡していただきたい。

それでは、この議事については区切りがついたので、区の財産管理担当と安井建築設計事務所の皆さんにはここで退席していただく。ありがとうございました。

— 財産管理担当、安井建築設計事務所退席 —

議事(2)統合新校の校名について

委員長

次の議事に移る。

統合新校の校名についてである。前回の協議で、もう少し校名の数を絞り込もうということで、

応募のあった校名の中から、各委員がふさわしいと思う校名を3候補以内で選んでもらうこととした。まずは、その結果などについて事務局より報告をお願いする。

■統合新校の校名絞り込み結果などについて、事務局より報告

(概要)

前回の協議に基づき、校名募集で応募のあった41件の校名の中から統合新校の校名にふさわしいと思われるものを、各委員に3候補以内で選んでいただき提出してもらった。全ての委員（25人）より提出があり、絞り込まれた校名の数は22件であった。また、絞り込まれた校名について、都内の同一校名と類似校名を参考資料としてお配りしているのでご覧いただきたい。

○各委員から寄せられた、統合新校の校名絞り込み結果（以下のとおり、50音順）

番号	名称	ふりがな	応募者が記載した理由（主なもの）
1	育英	いくえい	育ち、はぐくむという発想から。
2	桜花	おうか	中野通りの美しい桜並木の近くに学校がある。現中央中の桜の木も見事なのでピッタリだと思ったから。
3	楓野	かえでの	
4	囲町	かこいちょう	囲町にあるのでという理由と、歴史的なことから。
5	希望	きぼう	自分が通うから。
6	九央	きゅうおう	九中の九と中央中の央から。統合前の校名が判るようにしてほしい。
7	けやき	けやき	けやき通り。武蔵野のシンボル。
8	桜	さくら	中野通りの桜並木から取って。
9	翔野	しょうの	翔野中を逆さから読むと（中野はばたく）。
10	聖徳	せいとく	「立派な徳をつむ」学校を目指して。
11	桃花	とうか	中野区の中心に小学校と同じ名前の中学校があつてもよい。小中一貫の地域の学校を目指すために。
12	中野	なかの	中野の中心にあり、所在地の地名でもある。わかりやすい、自然。南中野、北中野との整合性もある。
13	なかの	なかの	漢字だと「中」が中央中を連想させかねないので平仮名とした。
14	中野桜花	なかのおうか	
15	中野さくら	なかのさくら	
16	中野中央	なかのちゅうおう	中野区の中央に位置する。中央の文字ははずせない。北中野中、南中野中があり中野中央がふさわしい。
17	中野桃園	なかのももぞの	
18	中野桃李	なかのとうり	
19	中武蔵	なかむさし	武蔵とは旧国名であり由緒ある地名である。その武蔵野の中央にあることから中野とつけたとの諸説があり、そのまた中央の学校だから。
20	みどり	みどり	生徒が勉学と、豊かな自然も感じながら、のびのびと成長して欲しいと思い「縁」の「みどり」と考えた。
21	紅葉山	もみじやま	もみじがあるから。
22	桃園	ももぞの	地域名から。江戸時代の吉宗將軍の桃見の里から。

○校名候補に関する都内の同一校名・類似校名（参考）

- ・育英

- （類似校名）台東区立台東育英小学校
- ・桜花
 - （同一校名）足立区立桜花小学校
- ・希望
 - （類似校名）世田谷区立希望丘中学校
- ・けやき
 - （同一校名）西東京市立けやき小学校
 - （類似校名）立川市立けやき台小学校
- ・桜
 - （同一校名）世田谷区立桜小学校
 - （類似校名）豊島区立さくら小学校
 - （類似校名）大島町立さくら小学校
- ・聖徳
 - （類似校名）私立聖徳学園中学校（武藏野市）
- ・桃花
 - （同一校名）中野区立桃花小学校
- ・中野
 - （類似校名）明治大学附属中野中学校（中野区）
- ・みどり
 - （類似校名）小金井市立緑小学校・中学校
 - （類似校名）墨田区立緑小学校
 - （類似校名）板橋区立緑小学校
- ・桃園
 - （同一校名）中野区立桃園小学校

委員長

各委員がふさわしいと思うものを3候補以内で選んだ校名候補をもとに協議していきたい。どのような方法で進めたらよいか、あるいは、これがいいという意見をいただきたいと思う。

委員

41件から22件に絞り込まれたとは言ってもまだ数が多いと思うので、これをベースに更に絞り込みをしてはどうかと思う。

委員長

この校名はどうなのかということで、外したほうがいいというような意見をいただくのは難しいだろうか。

委員

参考資料では都内の同一校名と類似校名が示されているが、22件の校名候補の中には某私立学校など同じような校名がある。一般の方々は、明らかに前からある某学校を先にイメージすると思うので、外してしまったほうがいいのではないかと思う。

委員

この間、他県の学校名で、あるウェブサイトと同じ校名だと騒がれた事例もあった。この事例とはまた違うが、あまりにも他校を先に連想させる校名というのもよくないだろうと思う。

委員

同一校名と類似校名を外して、残った中からふさわしいと思う校名を二つずつ選んではどうか。

委員

某私立学校と似ているような校名は少し整理してもいいと思う。

また、ひらがなの校名を使うかどうかというようなことも整理したほうがいいと思う。

委員

小学校ではなく中学校なので、ひらがなの校名というのもどうかと思う。

委 員

中学校なので、ひらがなの校名はやめたほうがいいと思う。

委 員

例えば「中野桜花」とか「中野さくら」とかいう校名の場合、正式名称としては「中野区立中野桜花中学校」とか「中野区立中野さくら中学校」というようになるのだね。

事務局

そのとおりである。現に「中野区立中野神明小学校」「中野区立中野本郷小学校」がある。

委 員

この22件の中から、前回と同じようにふさわしいと思う校名を3候補以内で選ぶなどすれば、かなり絞り込まれると思う。

委 員

そうすれば、発言しづらい意見も反映されると思う。ある校名を外すとかバツをつけるような意見は、なかなか言いづらいと思う。

委 員

すでに22件まで絞り込んでいるので、次は各委員が1候補選ぶことでよいのではないか。

事務局

これまでの小学校の統合委員会の中でも、このぐらいの数に絞り込んだところで、委員さんからさまざまな意見を発言していただいた。これはふさわしくないとかいう意見ではなく、ぜひ推薦したいという意見を述べていただいたうえで、一つに絞り込む投票をしようという形で進めている。その際には、票数も知りたいという委員会もあり、発表した場面もある。その票数があまりにも集中するようであれば、それを中心に3候補ぐらいで考えようなどという場面もあった。この統合委員会で票数をどのように扱うかなどは協議して決めていただければと思う。

委 員

以前にかかわった小学校の統合委員会でも校名を絞り込むのに随分と時間がかかった。最終的には委員の皆さんのが、名前を選んだいわれまで納得して「桃花」という校名になったが、絞り込む過程でもさまざまな意見が出されたうえで絞り込んでいる。数だけにこだわらないで、この校名がふさわしいという意見を皆さんから発言していただいたうえで、もう1回絞り込みをしてはどうかと思う。

出されている意見には、明らかに他校を連想させるような校名はどうかという意見、中学校なのでひらがなの校名はどうかという意見があった。それ以外のところで、例えば「中野桜花」とか「中野さくら」のように「中野区立」のあとにもう1回「中野」と入らないほうがすっきりしているのではないかと感じる方もいるかもしれないが、それぞれの感性にもよると思う。また、「桃花」とか「桃園」のように現在ある小学校の校名と同じ校名が候補に残っているが、小中一貫校ではないが、そのように捉えられてしまうのではないかなど、私たちのスタンスも話し合う必要があると思う。

発言が止まってしまったので、以前の例なども出してしまったが、校名は1度決まったらずっと使われていくので、皆さんからもう少しいろいろな意見を述べていただいたほうがいいと思う。

委員長

皆さんからの意見をもう少しお願いしたい。

委 員

最終的には、また新たに1候補以内などで投票するような場面も必要になると思う。しかし、この22件までに絞り込まれた校名は、各委員が個人的な意見から3候補以内で選んで絞り込まれたと思う。せっかくなので、各委員が選んだ理由なりを発言しながら、この統合委員会としてはこういう方向性の校名にしたいというようなことを決めてもいいのかなと思う。今までの過程で、新校舎の検討の段階でも、例えば、両校の歴史を残したほうがよいのではないかとの意見もあったので、そういうことから校名を考えていこうとか、ある程度、この統合委員会として校名を検

討するうえでの方向性を明確にするために話し合ったほうがいいと思う。

委 員

方向性とは、地域的な名称とかそういうことか。

委 員

確かに方向性というと難しいかもしれないが、22件の校名の中には、地域的な名称、場所の特徴やイメージからの名称、将来の願いを込めている名称など、幾つかのパターンがあると思う。

委員長

皆さんから意見を述べていただいたうえで、投票という場面もあるかもしれないという意見である。

委 員

今までの区立中学校名は、統合新校のように応募して決めるのではなく、区で決めていたのだと思うが、十一中までは開設順のナンバースクールで、その後に中央中、中野富士見中、北中野中とされた経緯などがわかれれば、何か参考になるかもしれない。

事務局

統合新校として開校した緑野中と南中野中に限っては、お話しすることができるが、他の校名の経緯などの資料はない。

委員長

参考に、先行事例から、ほかの統合委員会でどのように校名を選んでいったかなどについて、事務局より説明をお願いしたい。

事務局

先ほどご意見にもあったように、地域や場所にちなんだ校名にしたほうがいいとか、自然にちなんだ校名にしたほうがいいとか、委員の皆さんから意見をいただき、方向づけをしながら絞つていき、最終的に一つの校名にしている。このように一度絞りこんだ後は、委員の皆さんにお一人ずつ、この校名がいいという理由などを発言していただき、それらの発言を踏まえて協議し、統合委員会の場で絞っていった流れである。

委 員

どのような校名候補が出されているということは挙げていない中で、PTAの副会長会で伺つてみたところ、皆さんからの意見では「中野区立中野中学校」がいいということだった。中野区の中央にあり、現中央中の位置に新しくできる学校にふさわしいという意見が多かった。また、「北中野」と「南中野」という学校があるので、整合性もあるのではないかということであった。

委 員

九中のPTAの中で話をしている中でも、中野区の中心にできる新しい学校ということで「中野」が1番いいという意見が大多数である。

私たちは統合して全く新しい学校をつくるにあたり、中野区の中学校を代表する1番の学校を目指そうとしているので、そういう意味では、すばり「中野」という地名を校名にしてしまうのがいいのではないかと思う。まさに中野の真ん中にあり、中野駅にも近いということもある。中野区では十一中まではナンバースクールで、その後にナンバースクールでない校名ができ、「北中野」「南中野」という校名がある。今であれば「中野」という校名がまだないのでつけることができる。中野区の真ん中に位置するという意味から「中野中央」という候補もいい校名だと思うが、略称で言うときに「中央中」となってしまうだろうと思う。「九央」も両校の歴史を残したいという気持ちはわかるが、やはり略称で言うときには「九中」となってしまうと思う。

委員長

「明治大学付属中野中学校」という私立学校があるにはあるが。

委 員

それは一般的に「明大中野」と言うので、かぶらないと思う。

委 員

略称でも「中野中」とは使わないと思う。

委 員

先ほどの意見にもあったように、この統合委員会として目指すところは中野区のモデル校である。他の区立学校も建築後50年を迎える、校舎を改築していく時期になるが、今回の新校については区民も参加して検討しているので、教育委員会としても目指すモデルの学校になると思う。そういう視点から考えると、おのずと校名も出てくるのかなと感じる。

委 員

野方小と沼袋小の統合新校は「平和の森小学校」となった。平和の森公園が地域に定着しているという理由も挙げられていた。このように地域らしいという考え方もあると思うが、この選択肢はあまりないように思う。

委 員

「中野」は所在地でもある。今しきつけられない校名だと思う。

委 員

22件の中から、いくつ選ぶかを協議して、再度絞り込みをすればいいと思う。

委 員

絞り込んだ票数は公表するのかどうか。

事務局

票数を公表するかどうかは協議して決めていただければと思う。絞り込んで残った校名をもとに協議していくのか、あるいは、ある程度票数も目線に入れて協議をしていくこともあると思う。

委員長

皆さんいかがか。各委員から1候補を選んでいただきて、票数で決めるという方法もあるが、今回は、各委員から1候補を選んでいただき、票数は公表せずに選ばれた校名のみを公表することいかがか。

— 異議なし —

事務局

各委員から選んでいただくにあたり、本日この場で書いてもらい、すぐに集計できるので、それをもとに再度協議を進めていただくことも可能である。あるいは、本日の協議はここまでとして仕切り、持ち帰って考えていただき、次回に協議をすることもできると思う。

委員長

本日、各委員からふさわしいと思う校名を1候補選んでもらった結果は、この場で報告するか、それとも次回の報告とするか、どちらにするか。

委 員

次回の統合委員会で校名を決定する方向で、まとまらない場合はその次も引き続き協議すればいいと思う。

委員長

そのようなことも踏まえると、本日、各委員からふさわしいと思う校名を選んでもらい、選ばれた校名のみをこの場で報告してもらったほうがいいように思う。そして、次回は本日の結果をもとに引き続き協議していくことでどうか。

皆さん、本日、1候補の校名を書くことでよいか。

— 異議なし —

委員長

では、そのようにしたい。

事務局

各委員がその校名を選んだ理由なども書いてもらうかどうするか、確認をお願いしたい。

委 員

校名のみを書けばいいと思う。
委員長

では、校名のみを書いていただきたい。同じ読み方でも漢字とひらがなの校名があるので、番号と校名を書いていただきたい。

一 校名の投票・集計 一

委員長
選ばれた校名の報告を事務局よりお願ひする。

事務局
結果は、1番の「育英」、2番の「桜花」、10番の「聖徳」、12番の「中野」、14番の「中野桜花」、以上、五つである。

委員長
ただいま事務局より報告のあった校名について、この校名がいいという、さらなる意見などがあればお願ひしたい。

委員
かなり絞り込まれでちょうどいい感じの数になったと思う。先ほど「中野」については数名の委員からいいと思う意見を伺ったので、ほかの四つの校名がいいという意見などがわかれれば、話し合いができるのではないかと思う。

委員
誰がどの校名を選んだのか、わかつてしまうのではないか。

委員
誰がどの校名を選んだのか、わかつてしまうのはまずいのか。票数は発表しないとしたものの、皆さんから選ばれたこの五つの校名から、また絞り込んで最終的に一つの校名とするので、この校名がいいという理由などについて意見を交わしてはどうかと思った。

委員
次回、その校名がふさわしいという意見を述べて話し合う形になるのか。

委員
この五つのうちで、ある校名に票が集中していて、一人だけが選んだという校名もあるかもしれない。

委員
はじめに22件に絞ったときにも、その可能性はあっただろうと思う。

委員長
五つの校名候補に絞ることができた。次回1月は皆さんからの意見を聞きながら、また、皆さんの意見も変わるかもしれないで、そこで、この五つの校名から投票して絞れたらいいと思う。そのような方向で進めたいがよろしいか。

一 異議なし 一

委員
五つの校名候補に絞られたということは、次の統合委員会ニュースに掲載するのか。

事務局
協議してご判断をしていただければと思う。また、はじめに41件から22件に絞ったことを統合委員会ニュースで公表するかどうかについても併せて協議していただきたいと思う。

委員
校名募集をして応募のあった41件の校名はすでに統合委員会ニュースで公表している。それで、絞り込みをした結果が22件であったことが本日わかったということなので、この22件までは統合委員会ニュースに掲載していいのではないか。22件の候補の中から統合委員会で決めていくと

いう掲載の仕方でいいと思う。だんだんと絞っていくので、情報だけが先走って要らぬ心配をかけてしまうようなこともあるように思う。それなので、最後は統合委員会が責任を持って決めるという形での掲載がいいと思う。

委員長

今の意見のように、次の統合委員会ニュースでは、22件の校名候補を公表し、この中から統合委員会で絞っていくという表現を入れて掲載することでよろしいか。

— 異議なし —

事務局

次の統合委員会ニュースは11月中旬ごろの発行を予定しているが、そのように対応する。

議事(3)その他

委員長

それでは、次回の日程について、事務局よりお願する。

事務局

次回の日程について事務局より提案させていただく。

第1候補は1月25日の火曜日、第2候補は2月1日の火曜日、第3候補は1月20日の木曜日を考えている。この中で調整をしていただければと思う。

委員長

次回の第12回は、1月25日の火曜日、午後6時30分から区役所で開催したいがいかがか。

— 異議なし —

委員長

詳しい会場は開催通知で確認してほしい。

ほかに皆さんから何かあればお願いたい。

事務局

10月25日付で発行した統合委員会ニュース第10号をお配りしているのでご覧いただきたい。

委員長

ほかに何かあればお願いたい。

ないようなので、本日の統合委員会はこれで終了する。